

# 鼓童

2019

Autumn

vol. 376

KODŌ

| 特集 |

ノーヴァ

## 新作〈NOVA〉と 鼓童の未来



特集

ノーヴァ

# 新作<NOVA>と鼓童の未来

2020年5月、「映像の魔術師」とも呼ばれる演出家ロベール・ルパージュ氏による、鼓童の新作<NOVA>がいよいよ始まる。テーマは「音の視覚化」。

<NOVA>はラテン語で「新しい」を意味する。今回、鼓童の新しい挑戦の仕掛け人である青木孝夫と、ロベールさんと共にNOVAの音楽を手掛ける住吉佑太に、この舞台上で鼓童が挑戦する意味と賭ける想いをきいた。



「鼓童は常に新しいチャレンジをしていくべきである」と北前船代表の青木。覚悟とともに鼓童の可能性に賭した企画だ。



2018年4月、ロベール氏2回目の来島。ロベール氏のイメージを受け取るとともに、鼓童からのアイデア出しも行なった。



ロベール氏が今回キーワードとしたのは「CYMATICS(サイマトクス)」。サイマトクスとは物体の固有振動や音を可視化することを意味する。

## 鼓童が鼓童であるために

1964年、東京オリンピックの開会式や文化イベントで太鼓が披露されたことがきっかけとなり、太鼓の可能性が世界中に広がったと言われている。時は巡り2020年、東京オリンピックを迎えるタイミングで、鼓童は太鼓文化の新たな挑戦をする。

なぜ、鼓童に新しい挑戦が必要なのか。「それは、鼓童が絶えず日本の太鼓の先頭をきって成長していくため。鼓童はほかの太鼓グループが真似できないことをしていかなければならない。そのためにも表現の幅を広げ、成長できるチャレンジが絶えず必要となる。だから20年前も玉三郎さんにお願した。「玉三郎さんは、それを理解してくださり、鼓童の価値観にない要素をどんどん挑戦させてくれた」と青木はいう。玉三郎さんとの経験を通して、鼓童のメンバーたちは表現や創造の幅が広がり、外部の演出家の求めて

いるものに対しても積極的に音作りができるようになった。その上で、新しい挑戦ができるかと判断した青木は、次のステップを用意し始める。時は2015年、玉三郎さんとの共演作「アマテラス」公演の再演、そして2作目の「幽玄」の公演が見えてきたころだった。鼓童の次の未来を担う新しいプロジェクトの名は「NEW BEAT VISION」、テーマは「音の視覚化」だ。

## ロベール・ルパージュさんとのきっかけ

キーになったのは、2016年6月、ロベール・ルパージュさんの佐渡来島。舞台「887」のために来日し、新潟公演の空き日にロベールさんが「鼓童村にいきたい」とアクションをとってくれた。鼓童村、研修所など、鼓童の大事な部分を青木らが案内する中で、友好関係が生まれる。世界的な演出家であるロベールさんが鼓童に興味をもってく

## 新作の創作過程

2016年6月、ロベール氏が鼓童村訪問  
2017年1月にロベール氏と東京でミーティング。  
住吉やスタッフと顔合わせ。

### フェーズ1

2018年4月 in 佐渡島  
ロベール氏の提案を鼓童が受け取る時間。作品の構想、大枠のストーリーを伝えてもらう。鼓童の表現をロベール氏に紹介すると同時に、メンバーとディスカッションを行いながら、演出的な実験とアイデア出しを行う段階。



### フェーズ2

2018年12月 in ケベック  
フェーズ1で受けた提案に対して、鼓童が楽曲素材をもっていく。同時に、ロベール氏が取り入れたい演出装置などを紹介。現場では新たにロベール氏から提案を受けながら、その場でメンバーが要望に応え楽曲を作り上げる作業。



### フェーズ3

2019年3月 in ケベック  
前回の段階から更新されたストーリーボードを受け取る。更に新しいアイデアを組み込み、作品としては頭から最後まで要素が繋がる。再度、作品の流れを整理しストーリーボードが新たに洗練される。



### フェーズ3.5

2019年10月 in ケベック  
特殊な機械や技術を舞台に取り入れるため、テクノロジーチームが準備を整える。

### フェーズ4

2019年11月 in ケベック  
舞台装置と音楽を含めた更なる作り込み。作品が着実に完成へと近づく。11日には帰国し、13日にはロベール氏を日本に迎え記者会見を行う。

### フェーズ5

2020年4月末～5月中旬 in 横須賀  
劇場空間での最終調整作業。途中、2回のプレビュー公演を行う。

### 世界初演 in 池袋

豊島区に完成した新劇場での世界初演ののち、国内ツアーへ。

「音の視覚化」をしたいと伝えて、ロベールさんからは嬉しかった。  
ロベールさんの舞台は、哲学的かつ普遍的なテーマを扱う。鼓童が抱える理念や、ワン・アース・ツアアの根源的な意味は、もしかして彼の世界観と近いんじゃないか。ロベールさんが佐渡に来た後、青木の思いはふつふつと膨らむ。NEW BEAT VISIONと映像テクノロジーを駆使した演出をするロベールさんが、だんだんと繋がっていった。そしてどうとう、このプロジェクトが「鼓童の未来に繋がる」と思った青木は、2016年の秋に、ロベールさんに可能性を尋ねた。彼からは、「ウェルカム」の言葉が返ってきた。

### △NOVA△はどんな舞台か

ルさんから返ってきたのはサイマティクスというテーマを通じた人間本来の根源的なものを鼓童と一緒に表現できないか、という答えだった。  
舞台づくりは、佐渡とカナダのケベックで顔を合わせる中で、ロベールさんから提案された世界観に住吉が音楽で返すことを繰り返し、行われた。住吉の渡す音が、ロベールさんには具体的な景色として見え、舞台の世界観はどんどん構築されていった。「音をきいてもらった時に、『これは雨だね』『これは夜空だね』『宇宙の始まりだね』ってロベールさんは僕と同じことを感じてくださっていました。そのイメージがさらにテクノロジーへと反映されることで、テーマが持つ意味がさらに色濃く、曲もより哲学的になっていくのが気持ちいい」と住吉は語る。哲学的な世界観

の舞台を通して感じられるのは、「大事なものはなにか」という問いかけだ。  
もの豊かさがある現代に、精神的な豊かさがなくなってきたのはなぜだろうか。△NOVA△は「人類共通の価値とは？ 豊かさとは？」そんな問いかけと答えを、「創造と破壊」、「男と女」、「はじまりとおわり」などの対極となるテーマの真ん中に見つけようとしている。最新の技術を使う舞台で見て欲しいのは、人が生きる上で忘れてはいけない、希望や、夢など「目には見えにくいもの」だ。

### △NOVA△で見えるもの

2019年3月、2回目のケベック訪問。ロベール氏から「ストーリーボード」と呼ばれる絵コンテが次々提案され、実験的創作が繰り返される。





### ロベール・ルパージュ (Robert Lepage)

ロベール・ルパージュは、演出家、脚本家、俳優、映画監督としても大成をおさめている。演劇に対するクリエイティブで独創的なアプローチにより世界的な賞賛を得、特に新たなテクノロジーを駆使することで古典的な舞台演出の概念を根本から揺るがした。

主な舞台作品:『ドラゴンズ・トリロジー』、一人芝居であるオペラ作品『ファウストの劫罰』、マルチメディア作品においては『The Library at Night』、そしてシルク・ドゥ・ソレイユの『KA』及び『トータム』。



「毎回素敵な提案をしてくださる」と音楽監督を務める住吉。棒術を取り入れる実験も行った(フェーズ1)。

る点だ。音に合わせるのではなく、音から動きが起こり、繋がり、演出されていく。つまり<NOVA>は、鼓童メンバーの打ち出す音で物語が構築されていく。だから、今回の舞台は、太鼓の打ち手だけではなく、役者としての役割を求められている部分もある。目指すのは、太鼓をたたいておこる単なる音の振動ではなく、打ち手の魂が視覚化できる舞台だ。

「最先端テクノロジーの技術を使っても、感じてもらいたいのは『人間らしさ』。それができるのが太鼓だと思っ。たたくていっつのは本能に近いこと。そんな魂の震えみたいなものが音になってお客さんの心に届けばいいなと思っています」(住吉)。  
<NOVA>は「フテン語」で新しいという意味を持つ。「鼓童の音、ロベールさんの映像と観る方々が一緒になっはじめて見える、見たことも感じたこともないものが心の中に残って欲しい。そしてそれが希望だったら、とても嬉しい」(青木)。ぜひ鼓童と共に、「新しい」世界を体感してほしい。

### これからの鼓童

この挑戦は、鼓童の新たな表現をつくる作業でもある。今回は哲学があって、それに音を入れる舞台をつくる中で、今までできなかった音楽性にも挑戦できたという。僕たちは音楽から結果的に哲学に

いくことはあっても、哲学から音を作っていくことはなかつた。自分たちからにじみ出てるものを大切にしながら、新しい表現への挑戦も続けていきたい。ずっと太鼓と向き合っていく中で、自分たちからにじみ出てるものを表現しながら、今回新しい飛躍のための挑戦ができていっる」(住吉)。そんな風に、どんなにテクノロジーを駆使しても、手法を変えても、太鼓をたたく中で響いてくる本質的な「鼓童らしさ」は変わらない。  
「道」のような鼓童の根幹ともいえる伝統のクオリティをあげるためにも、革新的な新しい挑戦は絶えず必要だ。鼓童はこれからも伝統を守り、そして太鼓文化の先頭を走り続けるためにバージョンアップし、ほかには真似できない太鼓を打ち出し続けていく。

<NOVA>は「日本特有のアート」を生み出す挑戦でもある。



### 2020 鼓童xロベール・ルパージュ<NOVA> 鼓童の新たなステージにどうぞご期待ください!

今世紀における最も重要な舞台演出家の一人ともいわれるカナダのロベール・ルパージュの共同により、21世紀の人類の遺産となるような舞台芸術作品を創り出すプロジェクト<NOVA>。2020年、新たな世界をお届けいたします。2020年5月23日(土)、東京都豊島区にできた新劇場「東京建物 Brillia HALL」(豊島区立芸術文化劇場)での世界初演を皮切りに、熊本市(6月)、新潟市・山形市(7月)、横浜市・名古屋市・厚木市・堺市(9月)と国内8か所て20回を超える公演を予定しています。詳しくは8ページの公演情報をご覧ください。

テクノロジーを使う技術者の応援や協力なしでは実現できない<NOVA>。時代や概念を変えるような未知の挑戦が始まる。(写真はロベール氏、制作会社エクスマキナの皆様との集合写真)



## 藤本 吉利 ふじもとよしかず

- Q1. 1972年、鬼太鼓座創設者の田さんと出会い、大好きな太鼓を叩いて世界を回ると聞いて。
- Q2. 好きなことには、すぐはまってしまう私ですが、んーん、ラグビーのW杯かな。
- Q3. おもいーい込んだら試練の道を一♪
- Q4. 12月22日、京都府中丹文化会館での「たいこわらべ丹の国」公演。昨年12月の「たいこわらべ50年」とは違った内容です。故郷で熱く燃えます。
- Q5. ソロでの活動が主になりましたが、これからも生涯現役鼓童メンバーとして頑張りますよー。

## 藤本 容子 ふじもとようこ

- Q1. 1974年、初めて「鬼太鼓座」の舞台を観たとき、真ん中の打ち手(吉利)の、太鼓を打ち抜いてしまうような目の光りに感動して。
- Q2. 池井戸潤の作品。立ちはだかる困難。必ず超えられる人間力。信じる心に励まされます。
- Q3. 岐路は直感。普段は心配性。
- Q4. 吉利と同じ「たいこわらべ丹の国」公演。私も出演しますが、この3年間唄の指導をしてきた「綾部伝唱歌遊団とわ」の皆さんも、吉利と一緒に「木遣り」を唄うんです。みんな、がんばれー!!
- Q5. 鼓童のみんなと一緒にCD作りが動き始めています。念願実現!! もちろんテーマは「佐渡」。ワクワク! どうぞお楽しみに。

# 今月の 鼓童メンバー

毎回、鼓童メンバーの素顔をご紹介しますこのコーナー。  
今回はベテラン名誉団員4人と中堅の要、草洋介の登場です!

- Q1. 鼓童を目指したきっかけは?
- Q2. 最近ハマっていること、マイブームを教えてください。
- Q3. 自分の性格を一言であらわすと?
- Q4. 年内、出演する公演について、見どころや意気込みを教えてください。
- Q5. 読者の皆様に向けて一言お願いします。



## 小島 千絵子 こじま ちえこ

- Q1. その頃、自分を表現するsomethingを探していて、佐渡が島に惹かれひとり旅、その後、佐渡の國鬼太鼓座の舞台を観て、その舞台に見つけた!
- Q2. 衣裳やグッズ作り。今は材料集め段階。
- Q3. 野生と本能。
- Q4. 全てに全力千絵子で臨みます。
- Q5. 生誕100周年の舞台をイメージしながら、鼓童の次代を担う若きメンバーと芸歴40周年の「千の舞」に尖って立ちます。感謝!

## 山口 幹文 やまぐち もとふみ

- Q1. まず目指したのは脱東京。佐渡に独自の活動(音楽も含めて)をしている団体があると聞き佐渡に渡りました。
- Q2. 特にありません。
- Q3. 我儘わがままな上に吝嗇りんしやく。
- Q4. 「道」ツアーに参加しています。ちょっとお休みをいただいて、次は佐渡公演からの出演となりますが、鼓童の定番に加え若いメンバーによる新作もあり、見応えのある舞台となっております。
- Q5. 一連の台風で災害に遭われた会員の皆様、一日も早く日常が戻ることを願っております。

## 草 洋介 くさ ようすけ

- Q1. ECを観て、感動し…、アマテラスを観て、決めました!
- Q2. き、筋トレ…。やりすぎて動けなくならないように気をつけます。
- Q3. 意外と頑固。意外と適当(笑)
- Q4. 交流公演班として旅をしています! 全国で台風や地震の被害が出る中「また明日」をお客さんの手拍子とともに演奏できる意味を改めて感じています。一公演ずつ、心を込めて舞台を務めます!
- Q5. 今回の特集…。こんな大先輩方と一緒に!?…ってなりましたが負けない存在感を目指してこれからも頑張ります(笑)!!

## 2019年の締めくくりまでどうぞお見逃しなく!

道、交流公演、それぞれのソロ活動と年内それぞれパワフルに熱く駆け抜けます!

全国津々浦々、皆様からのご声援、ご来場をよろしくお願ひいたします。公演の詳細はP8-9をご覧ください。



「花八丈」は華やかな踊りの要素を取り入れた小島千絵子の代表的な太鼓の曲。

この曲ができるまでの物語を聞いた。

構成・編集:坂本実紀、編集部 写真:宮川舞子、モモセヒロコ、鼓童

## 花八丈の開花

花八丈がはじめて海外でお披露目されたのは、1999年の北米太鼓カンファレンス。演奏し終わった途端、お客さんが総立ちになった。着物を着て打つ女性らしい太鼓表現は、まさに革命的だった。このしなやかで美しい太鼓がうまれるまでには、小島が抱えた様々な葛藤や孤独やこだわりがあった。

「何か自分を表現するものを探していました」そう語る当時20歳の小島の人生を変えたのは、愛読していた雑誌の中の永六輔氏のエッセイだった。そこで知って観に行った佐渡の國鬼太鼓座の映画と公演に小島は衝撃を受ける。「何かに向かって太鼓を叩き続ける彼らの姿見て私の人生に落雷が落ちた。あんな目をした人になりたい、



私も新しい太鼓芸術を創る仲間になりたい」。探していたものを見つけた小島は佐渡島に渡った。

しかし、太鼓を叩きたいと入座した鬼太鼓座の舞台は当初、太鼓は男性しか叩けなかった。「自分が女なのをこんなに損だと思ったことはなかった」。いまままで意識したことがなかった女性的なるものに、対峙する日々が始まった。

鬼太鼓座から鼓童になる頃には女性の舞台メンバーはほとんど減っていき、ついに小島一人になったが、鼓童には女性も踊りも必要と踏ん張り続ける。男性中心の太鼓のグループにおいて女性の踊り手としてその孤高な存在を確立していった。

そんな中、時代の変化で女性の社会進出が進み、太鼓界にも女性の叩き手が増えてきた。「今の

鼓童なら自分の思いを形にできるのではないかと、小島は太鼓に向き合い始める。1992年、女性ならではの明るくたおやかな舞台をつくるかと藤本容子、金城光枝とともに女性三人のユニット「花結(はなゆい)」を立ち上げ、その舞台で秘め続けてきた太鼓への片思いを再燃させた。

「鬼太鼓座時代に在籍していた八丈島の菊池隆氏から八丈太鼓を指導頂いていて、日本のほとんどの祭りや太鼓は女性は関われないものが多かったけれど、八丈島の太鼓は男性も女性も区別なく誰でもできるように叩けると聞いていた。この太鼓なら私を受け入れてくれると思いました」。さらにそれまで培ってきた踊りの要素を取り入れ、出来上がったのは男性の太鼓と対極を為す、凛としてしなやかな中にも芯のある美しい太鼓「花八丈」、小島の想いの枝の先に一輪の花が咲いた一曲。「最初から太鼓を叩けていたら、これは生まれなかつたでしょうね」と小島は笑う。

## 花を咲かせ、花束に

近年、舞台での演奏だけでなく、ワークショップもあちこちで開催している。「私の型を真似て頂くだけではなく、私の



持っているものを共有させてもらって、皆さんお一人お一人の花を太鼓に咲かせて頂きたいと思っています。種まきです。小島の花八丈は演奏以外の別の役目をも持ってきてきつあるのだ。

そんな花八丈が開花して20年、今年是小島千絵子芸歴40周年記念「千の舞」が年末に行われる。音楽構成を手掛けるのは池永レオ遼太郎、共演するのは鼓童の若者だ。

「これからの鼓童を担っていく若いメンバーとの作業はとても楽しい。もちろん花八丈はクライマックスで演奏します。稽古に向かう小島は楽しそうだ。

「世界中を回って種を蒔き、花を咲かせてその花を繋いで大きな花束にしたい」。そう願う鼓童の舞姫は、世界中に種を蒔き続け、今日も舞台上で花を咲かせてくれるだろう。

### 鼓童「千の舞」～小島千絵子芸歴40周年記念公演

花八丈20周年でもある今年、特別な一夜がまもなく幕明け！東京で1つの花束となる舞台をどうぞお楽しみに。

- 日時:12月23日(月) 19:00開演
- 会場:文京シビックホール 大ホール(東京都文京区)
- 演出・出演:小島千絵子
- 音楽構成:池永レオ遼太郎
- ゲスト:木村俊介
- 料金:5,000円「道」文京公演・「千の舞」特別セット券あり S席セット券/10,000円(「道」文京公演S席1枚と「千の舞」指定席1枚のセット) A席セット券/8,000円(「道」文京公演A席1枚と「千の舞」指定席1枚のセット)
- お問い合わせ:チケットスペース Tel. 03-3234-9999



## エクサドンの今後の展開

鼓童の本拠地・佐渡では、昔から祭りや芸能が人々を繋ぎ、コミュニティを守ってきた。佐渡から離れて暮らしていても、祭りが生きがいで、祭りの日には必ず帰るといふ人も少なくない。

そんな佐渡では太鼓に触れたり、音を聞く機会は多い。親しみのある太鼓を使ったら健康増進・介護予防に効果があるのではないかと着目した佐渡の汐彩クリニック院長の森本芳典氏の発案から「エクサドン」は生まれた。エクサドンの目的は、佐渡から日本中、そして世界中の人たちを、太鼓・文化を通して健康にし、多くのコミュニティづくりに貢献すること。2014年から始まったエクサドンは5年目を迎え、島内の参加者の皆さんの元気な笑顔が何よりのエビデンス(証拠)だと感じている。医療関係者からの関心も寄せられ、島外へと広げる次の段階へと入りつつある。



### エクサドンの可能性

エクサドンは、太鼓というとても分かりやすく、日本人に身近な楽器を使う。太鼓をたたいて「楽しい」ポジティブな感情を生み出し、心につられて体が動く。参加者の心と体の両方にアプローチできるエクサドンは、健康増進・介護予防の観点だけでなく、病院での認知症情動療法<sup>※1</sup>の一環として期待を持ってくれる医療機関もでてきた。また、地域包括ケアシステム<sup>※2</sup>のひとつとしてエクサドンを実践したいという施設も名乗りをあげてくれている。定期的に出かける理由ができ、太鼓を通して人と繋がっていける場づくりが可能なエクサドンは、確かに地域包括ケアシステムの推進にも有効であろう。

今後、エクサドンをもっと広めるために必要なのは、エクサドンのもたらす効果の実証だ。たとえば、認知症患者へのアプローチでどのような効果を期待できるかが具体的に見えてくれば、非薬物療法のひとつとして、エクサドンの可能性も広がる。しかし、エクサドンは薬のように処方し効果を実証できるものではない。効果を調べるには時間をかけ、膨大なデータを集める必要がある。そのためにも、参加者を導き、楽しい気持ちを引き出せるファシリテーター(進行役)を育成し、正しい形でエクサドンの参加者を増やしていかなければならない。

### エクサドンファシリテーターの養成

現在、エクサドンを行うファシリテーターは、主に鼓童文化財団の太鼓体験講師がつとめている。エクサドンには、「自分もやりたい」という気持ちを引き出す講師のカリスマ性や、参加する人々が持っている力を引き出し、挑戦を促す進行力、相手を肯定し受け入れる包容力、臨機応変に場を仕切る経験値が必要だ。そんなエクサドンを広めるためのキーパーソンを育成する「エクサドンファシリテーター養成プログラム」の基礎コースが2019年9月14~16日、佐渡で開催された。基礎コースでは、エクサドンの流れや、ファシリテーターの心構え、楽器の扱い方などを実践やディスカッションを交えながら学ぶ。現在インストラクターを務める宮崎と米谷の指導の下、受講生たちは実際に太鼓をたたきながら各々の課題を見つけ、自由度が高いプログラムゆえの難しさを体感していた。エクサドンファシリテーターになるには、「科目コース」を受講しプログラム作りを行わなければならない。最短で、科目コース受講から2年をかけ、認定エクサドンファシリテーターになることができる。

期間中、受講生は岩首の祭りも見学、参加した。祭りを通して、佐渡で太鼓が人と人を繋ぐ様子、太鼓が人を夢中にさせて笑顔を生み出す様子を実感してもらえたのではないだろうか。

太鼓は人を元気にする。バラバラになってしまっている現代の人たちを繋げる。太鼓にはそういう力があるということが、科学的にも立証されつつある。佐渡から日本へ、そして世界へ。エクサドンでみんなを繋いでいくことができれば、鼓童の活動理念でもある「ひとつの地球」が実現する日も遠くない。そんな期待がふくらんでいる。

※1 認知症情動療法:人の痛みがわかる思いやりや、人間性など社会生活を円滑に進めるための脳の機能である「情動機能」に良い刺激(感動)を加えることで、認知症の問題行動を軽減させ豊かな気持ちで生活を送れるようにする治療法。

※2 地域包括ケアシステム:要介護状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい生活を最後まで続けることができるように地域内で助け合う体制のこと。

ライター  
坂本 実紀



エクサドンについての紹介映像がこちらのサイトからご覧いただけます



## 鼓童公演・特別出演

### 鼓童ワン・アース・ツアー2019「道」 国内ツアー

#### 11/20(水)新潟県佐渡市

■アミューズメント佐渡 大ホール  
■18:30開演  
■S席5,000円、A席4,000円  
(学生〔小～高校生〕2,000円キャッシュバック)  
■鼓童チケットサービス Tel. 0259-86-2330

#### 11/23(土・祝)茨城県神栖市

■神栖市文化センター 大ホール  
■14:30開演  
■4,500円  
■神栖市文化センター Tel. 0299-90-5511

#### 11/24(日)千葉県八千代市

■八千代市市民会館 大ホール  
■17:00開演  
■S席6,000円、A席4,500円  
■八千代市市民会館 Tel. 047-483-5111

#### 11/30(土)新潟県長岡市

■長岡市立劇場 大ホール  
■14:00開演  
■S席 6,000円、A席 5,000円  
■TeNYチケット専用ダイヤル  
Tel. 025-281-8000

#### 12/1(日)新潟県新潟市

■新潟県民会館 大ホール  
■17:00開演  
■S席 6,000円、A席 5,000円  
■TeNYチケット専用ダイヤル  
Tel. 025-281-8000

#### 12/6(金)神奈川県茅ヶ崎市

■茅ヶ崎市民文化会館 大ホール  
■13:30開演  
■5,800円、学生3,000円  
※車椅子、学生券の販売はtvkチケットカウンターの電話予約のみ  
■tvkチケットカウンター Tel. 0570-003-117

#### 12/8(日)神奈川県相模原市

■相模女子大学グリーンホール 大ホール  
■18:30開演  
■5,500円  
■相模女子大学グリーンホール  
Tel. 042-749-2200

#### 12/14(土)-15(日)京都府京都市

■京都芸術劇場 春秋座  
■13:00開演  
■一般6,000円、学生&ユース3,000円(座席限定)  
■京都芸術劇場チケットセンター  
Tel. 075-791-8240

#### 12/18(水)-22(日)東京都文京区

■文京シビックホール 大ホール  
■18日19:00開演、19～22日14:00開演  
■S席7,000円、A席5,000円  
「道」文京公演・「千の舞」S席セット券10,000円、  
A席セット券8,000円  
■チケットスペース Tel. 03-3234-9999



参画プロジェクト

### 鼓童「千の舞」 ～小島千絵子芸歴40周年記念公演

#### 12/23(月)東京都文京区

■文京シビックホール 大ホール  
■19:00開演  
■5,000円  
「道」文京公演・「千の舞」S席セット券10,000円、  
A席セット券8,000円  
■出演:小島千絵子、鼓童  
ゲスト:木村俊介  
音楽構成:池永レオ遼太郎  
■チケットスペース Tel. 03-3234-9999

文京シビックホール・ロビーにて「小島千絵子写真展」を開催(12/23のみ)。  
写真家・宮川舞子と小島の、出会いから現在まで。厳選した写真をぜひご覧ください。

### 国立競技場オープニングイベント ～HELLO, OUR STADIUM～

#### 12/21(土)東京都新宿区

■国立競技場 ■18:30開演  
■カテゴリー1 ¥8,800  
■カテゴリー2 ¥6,600  
■カテゴリー3 ¥5,500  
■国立競技場オープニングイベント事務局  
Tel. 03-3248-9174

### 鼓童ワン・アース・ツアー2020「道」 ヨーロッパツアー

#### 2/1(土)ロシア、モスクワ

■Crocus City Hall

#### 2/3(月)ロシア、サンクトペテルブルク

■Oktyabrskiy Concert Hall

#### 2/4(火)ラトビア、リガ

■Dailes Theatre

#### 2/6(木)リトアニア、ヴィリニウス

■Compensa Hall Vilnius Dailes Theatre

#### 2/9(日)クロアチア、ザグレブ

■Concert Hall Vatroslav Lisinski  
■20:00開演

#### 2/11(火)フランス、パリ

■Salle Pleyel  
■20:00開演

#### 2/13(木)イギリス、ベージングストーク

■The Anvil Brighton Dome  
■19:45開演

#### 2/14(金)イギリス、ウォーウィック

■Warwick Arts Centre, Butterworth Hall  
■20:00開演

#### 2/16(日)イギリス、プール

■Lighthouse  
■19:30開演

#### 2/18(火)ドイツ、デュッセルドルフ

■Tonhalle Düsseldorf

#### 2/23(日)-24(月)ベルギー、ブルージュ

■Concertgebouw Brugge  
■20:00開演  
※特別公演 'KODO meets The Voices of South Africa'

#### 2/28(金)-29(土)

フランス、エクス=アン=プロヴァンス  
■Le Grand Théâtre de Provence  
■20:00開演

#### 3/9(月)イタリア、ローマ

■Auditorium Parco della Musica - Sala Santa Cecilia  
■21:00開演

#### 3/11(水)スイス、ツーク

■Theater Casino Zug  
■20:00開演

#### 3/13(金)-14(土)イギリス、ロンドン

■Royal Festival Hall, Southbank Centre  
■19:30開演

#### 3/18(水)ポーランド、カトヴィーチェ

■Polish National Radio Symphony Orchestra (NOSPR) Concert Hall  
■19:30開演

#### 3/21(土)-22(日)ドイツ、ミュンヘン

■Gasteig, Philharmonie  
■21日20:00開演、22日16:00開演

#### 3/24(火)ドイツ、ハンブルク

■Barclaycard-Arena Hamburg  
■20:00開演



### 3/26(木)ドイツ、ドレスデン

| Kulturpalast Dresden  
| 19:30開演

### 3/28(土)ドイツ、シュトゥットガルト

| Kultur- und Kongresszentrum Liederhalle  
| 19:00開演

### 4/1(水)ドイツ、ベルリン

| Berliner Philharmonie  
| 20:00開演

助成 .....



文化庁文化芸術振興費補助金  
(国際芸術交流支援事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会

#### 鼓童オマーン公演

### 2/13(木)-14(金)オマーン、マスカット

| Royal Opera House Muscat  
| 19:00開演

#### 鼓童 佐渡宿根木公演2020

### 5/2(土)-6(水・振休)新潟県佐渡市

| 宿根木公会堂  
| 5/3-6 11:00開演、5/2-5 14:30開演  
全8回公演  
| 大人3,800円、小人(4歳~小学生)1,800円  
(当日500円増) 全席自由  
2/21(金)チケット発売  
| 鼓童文化財団 Tel. 0259-81-4100

#### KODO NEW BEAT VISION PROJECT 鼓童×ロペール・ルバージュ<NOVA>

### 5/14(木)、16(土)神奈川県横須賀市

| よこすか芸術劇場  
| 14日19:00開演、16日14:00開演  
| 全席指定:5,000円、ペア券:9,500円  
| 横須賀芸術劇場電話予約センター  
Tel. 046-823-9999

※プレビュー公演。  
創作過程をご覧ください。公演となります。

### 5/23(土)-31(日)東京都豊島区 先

(5/27(水)休演日)  
| 東京建物 Brillia HALL  
(豊島区立芸術文化劇場)  
| 14:00開演、29日のみ19:00開演  
| S席9,500円、A席7,500円、B席6,000円、  
C席5,000円  
| チケットスペース Tel. 03-3234-9999

### 6/7(日)熊本県熊本市

| 熊本県立劇場 演劇ホール  
| 14日19:00開演、16日14:00開演  
| 鼓童チケットサービス Tel. 0259-86-2330

### 7/10(金)-12(日)新潟県新潟市 先

| 新潟県民会館 大ホール  
| 10日19:00開演、11日・12日14:00開演  
| S席8,000円、A席6,000円、B席4,000円  
| 新潟県民会館 Tel. 025-228-4481

### 7/25(土)山形県山形市

| やまぎん県民ホール(山形県総合文化芸術館)  
大ホール  
| やまぎん県民ホール チケットデスク  
Tel. 023-664-2204

### 9/3(木)-6(日)神奈川県横浜市

| KAAAT神奈川芸術劇場  
| KAAAT神奈川芸術劇場 共生共創課  
Tel. 045-306-6811

### 9/11(金)-13(日)愛知県名古屋市

| 愛知県芸術劇場 大ホール  
| 中京テレビ事業 Tel. 052-588-4477

### 9/19(土)神奈川県厚木市

| 厚木市文化会館 大ホール  
| 厚木市文化会館チケット予約センター  
Tel. 046-224-9999

### 9/26(土)大阪府堺市

| フェニーチェ堺 大ホール  
| フェニーチェ堺 Tel. 072-228-0440

#### ソロ活動・ワークショップ

#### 小島千絵子、中込健太 出演

### 11/13(水)東京都渋谷区

レナード衛藤×ダンス・アンサンブル  
Leo "Dynamism"  
| Shibuya O-East  
| 19:00開演  
| 5,500円(当日500円増)  
| 出演:レナード衛藤、中込健太、山内利一(以上  
太鼓)、田所いおり、前田新奈、水谷彩乃、アリス  
トリエスタジオ(以上ダンス)、小島千絵子(舞)  
| M&Iカンパニー Tel. 03-6276-1144

#### 宮崎正美「エクサドン体験、講座」

| 参加費:体験4,000円、講座5,000円  
| 定員:23日 各回20名、24日 8名  
| 佐渡太鼓体験交流館(たごう館)  
Tel. 0259-86-2320

#### 【エクサドン体験】

### 11/23(土・祝)埼玉県さいたま市

| 和太鼓スタジオ すわんど | 10:00~12:00

### 11/24(日)東京都目黒区

| 太鼓の里響和館 Bスタジオ | 10:30~12:30

#### 【エクサドン講座】

### 11/23(土・祝)埼玉県さいたま市

| 和太鼓スタジオ すわんど | 14:00~16:00  
※対象:「エクサドン体験」経験者

#### 小島千絵子ソロ活動

### 11/30(土)-12/1(日)東京都目黒区

響和館 花八丈ワークショップ  
| 太鼓の里 響和館  
| 講師:小島千絵子  
| 太鼓の里 響和館 Tel. 03-3714-2774

### 2月後半 アメリカ・ミネソタ州

#### HERbeat コンサート

#### 藤本吉利、小島千絵子、 藤本容子 出演

### 12/15(日)神奈川県川崎市

梵天25周年記念公演「大感謝祭」  
| 多摩市民館大ホール  
| 16:00開演 | 6,000円  
| ゲスト:藤本吉利、小島千絵子、藤本容子、  
舞太鼓あすか組 他  
| ミライスタジオ Tel. 044-328-9908

#### 藤本吉利、藤本容子 出演

### 12/22(日)京都府綾部市

たいこわらべ丹の国  
| 京都府中丹文化会館  
| 14:00開演  
| 2,500円、全席自由  
| ゲスト:今福優、末長愛、堂本英里  
友情出演:土師あきこ、井上陽介、稲田亮輔、  
他  
| 中丹文化会館 Tel. 0773-42-7705



鼓童の会  
チケット先行予約の  
ご案内

先 印のある公演は先行予約があります。  
会員の皆様は先行予約申込み用紙を  
同封しております。お申し込み方法は  
そちらをご確認ください。

## 継続は力なり

この9月、第44回日本手工芸美術展覧会の作品公募に刺し子の作品を応募し、入賞することができた。佐渡に渡ってから刺し子という縫い物と巡り会い、その模様や用途に感銘。自分でもやってみたくらい、独学で古い作品や本からマスターした。その経験から刺し子教室での指導をいくつかさせていただいている。

主に模様の刺しかたと描き方を中心に指導している。形あるものは作る人に任せている。藍染や緋は使えば使うほど色が変化していく。薄れた色合いも糸を刺すことにより浮世絵のように見えてくる。使い捨ての時代、自分のお気に入りを大事に使うことを心がけたい。鼓童の理念「くらす・まなぶ・つくる」を地で独走中。



たたこ館をはじめ佐渡島内で定期的に刺し子教室を行なっている。

### ● 大井キヨ子(おおいきよこ) ● スタッフ ● 新潟県魚沼市出身

1975年「佐渡の國 鬼太鼓座」に参加。1978年ボストンマラソン女子6位入賞、1979年第28回別府大分毎日マラソンに女性では大会史上初めて出場するなど、日本女子マラソン界の草分けとしても有名。また座員として初めて佐渡で家庭を築くなど、鼓童においても道を切り拓いてきたパイオニア的存在。

佐渡では「ゾンザ」と呼ばれる防寒用の分厚い刺し子着物は、降りかかる潮から身を守るための必需品であった。この佐渡の日用品であった刺し子との出会い以来、佐渡に暮らしながらライフワークとして刺し子を作り続けている。



大井キヨ子

kiyoko oji



写真 上から

- 今回の入賞した作品は「雪女(ゆきめ)」と題した2作品
- たたこ館でお客様を迎えるのれんも大井の刺し子作品
- 初夏の梅酢や梅干しづくり。まさに自然とともにくらしている
- 別大マラソンゴール直後の様子。2時間48分52秒は女子マラソンの最初の日本記録

## 鼓童オンラインストアからのお知らせ

### ■鼓童カレンダー2020

公演のワンシーンをフルカラーにて掲載した鼓童カレンダーを今年も販売いたします。鼓童オンラインストア、公演会場、佐渡では太鼓体験交流館でもお求めいただけます。



●フルカラー16ページ 価格1,500円(税込) 11月下旬より発売予定

### ■年末年始「鼓童オンラインストア」営業のご案内

12月25日(水)～2020年1月8日(水)の間、「商品の発送」「お問い合わせの対応」などができません。12月24日(火)までのご注文は年内の発送が可能です。25日(水)以降のご注文につきましては、2020年1月9日(木)以降の発送となります。なお「配達希望指定日」は1月15日(水)から可能です。ご不便をお掛けいたしますが、何卒ご了承ください。

### ■鼓童グッズのお問い合わせはこちらまで

Tel. 0259-86-3630(販売部) <http://store.kodo.or.jp>

## 鼓童の会会員限定! 交流イベント開催のお知らせ

鼓童代表で「道」を演出した船橋裕一郎と、昨年「巡-MEGURU-」を初演出し、また新作<NOVA>では音楽監督を務める住吉佑太。この二人が鼓童の創作活動について語るトークイベントです。会員の皆様、ぜひご参加ください。なお、イベントには鼓童の若手メンバーも参加予定です。

■日時/2019年12月22日(日)11:00～12:00頃まで

■会場/文京シビックセンター26階 スカイホール

■参加メンバー:船橋裕一郎、住吉佑太/草洋介、鶴見龍馬、池永レオ、遼太郎、北林玲央、三浦友恵、米山水木、小平一誠、渡辺ちひろ(予定)

■参加費/友の会会員様:1,000円(ご本人のみご参加いただけます)後援会、支援会、特別支援会、賛助会、永年賛助会の会員様:無料(1名同伴可能)

■お申し込み方法/メール、ファクスのいずれかで、鼓童の会事務局宛にお申し込みください。

Email: friends@kodo.or.jp Fax: 0259-86-3631

タイトルを「鼓童の会トークイベント参加申込み」とし、お名前、会の種類と会員ID、ご連絡先(携帯電話等)をお知らせください。後援会、支援会、特別支援会、賛助会、永年賛助会の会員様は、同伴者の有無もお書き添えください。

■受付締切/11月30日(土)必着。

先着順で受付いたします。12月3日(火)以降に折り返しご案内を差し上げます。定員(50名程度)に達した場合は、ご参加いただけない場合がございます。あらかじめご了承ください。

### 年末・年始の休みについて

鼓童事務局は12月25日(水)から1月8日(水)まで、佐渡太鼓体験交流館(たたこう館)は12月9日(月)から1月10日(金)までお休みさせていただきます。メール、SNSなどのご返事も休止させていただきますので、どうぞご了承ください。

## 鼓童の会 会員限定プレゼント

研修生が春から心を込めて育てた無農薬・天日干しの「研修所米」2キロを3名様にプレゼントします。ふるってご応募ください!



■申し込み方法/会員ID、お名前、ご住所、電話番号、研修生や鼓童へのメッセージをお書き添えの上、「研修所米希望」と明記してお申し込みください。

Email: friends@kodo.or.jp Fax: 0259-86-3631

■申し込み締切/11月29日(金)必着。

お米は12月中に発送いたします。発送をもって当選の発表にかえさせていただきます。

## たたこう館まつり

日頃の感謝を込めて、今年も「たたこう館まつり」を開催します! 毎年大好評の「ちんどん体操」や「菓子まき」に加え、鼓童研修生による演奏、ミニ太鼓体験、ものづくり体験、さらに特産品の販売やお食事コーナーなどお楽しみ企画が盛りだくさん! ご家族やお友達と一緒に、ぜひお越しください。



■日時/12月8日(日)11:00～15:00

■会場/佐渡太鼓体験交流館(たたこう館)(新潟県佐渡市)

■入場料/大人(中学生以上)500円、小学生以下無料

■問/佐渡太鼓体験交流館 担当:宮崎、米谷

Tel. 0259-86-2320 Email: info@sadotaiken.jp

## 鼓童チケットサービスより 手数料改定のお知らせ

2020年1月以降の公演につきまして10月1日の消費税率変更に伴い、各種手数料の改定についてご案内いたします。

■改定後の各種手数料について

詳細はホームページをご確認ください。会員様は別紙をご確認ください。

■チケット料金について

消費税新税率の適用以降もチケット料金および各種手数料については、引き続き税込価格で表示いたします。

■不明点がございましたら、鼓童チケットサービスまでお問い合わせください。鼓童チケットサービス Tel. 0259-86-2330



# アース・セレブレーション2019、 ご来場誠にありがとうございました！



来年のECは2020年8月21日(金)～23日(日)開催。また真夏の佐渡でお会いしましょう！

最新情報は、[ウェブサイト](#) [facebook](#) [Twitter](#) [メルマガ](#) をご覧ください。

[f @KodoHeartbeatJp](#) [t @KodoHeartbeat](#) [i @kodoheartbeat](#)

鼓童  検索 <http://www.kodo.or.jp>

その他、鼓童へのお問い合わせはこちらへ  
**Tel. 0259-86-3630(代)** (月～金 9:30～17:00)  
**Fax. 0259-86-3631**  
 次号は2月10日の発行を予定しています。

**KODŌ** vol. 376

鼓童 2019年11月13日発行(年4回 2月/5月/8月/11月) ©発行/鼓童 〒952-0611新潟県佐渡市小木金田新田148-1  
 Tel. 0259-86-3630 Fax. 0259-86-3631 Email: heartbeat@kodo.or.jp http://www.kodo.or.jp  
 ©発行責任者/菅野敦司 ©企画・構成/(公財)鼓童文化財団 ©デザイン・編集・印刷/(株)第一印刷所  
 ©郵便振替/00680-2-13115 鼓童の会 年間購読料3,000円(送料/購読料は会費に含まれます)